

会 議 記 録

名 称		令和7年度第1回中央区文化財保護審議会
開催年月日・場所		令和7年7月23日（水曜日） 午前10時～12時 本の森ちゅうおう 5階 会議室
出席者の氏名	委員	玉井会長 谷川副会長 馬場委員 岩切委員 山崎委員 西木委員 湯浅委員 (欠席委員) 初田委員
	教育委員会事務局	植木図書文化財課長 榎戸郷土資料館次長 高荷主事 仲光総括文化財調査指導員 伊藤、岩浪、尾川、津久井文化財調査指導員
議事の概要		1. 開会 2. 会長挨拶 3. 職員紹介 4. 区民文化財候補についての説明・審議 (1) 令和7年度文化財保護審議会の運営について (2) 区民文化財の指定候補について（審議） ○八丁堀三丁目（第2次）遺跡内朗惺寺出土 こけら経 5. 報告事項 6. 連絡事項 7. 閉会
審議の経過		別紙のとおり

令和7年7月23日開催
中央区文化財保護審議会
審 議 の 経 過

1 開 会

- 図書文化財課長が、本日の会議は出席委員の定足数を満たしており、有効に成立していることを報告した。

2 会長挨拶

- 玉井会長が挨拶を行った。

3 職員紹介

- 図書文化財課長が、事務局職員を紹介した。

4 区民文化財候補についての説明・審議（議長 玉井会長）

（1）令和7年度文化財保護審議会の運営について

- 事務局（郷土資料館次長）が、審議会運営について説明を行った。

年間の審議会日程・予定について、第2回は、諮問（10月下旬～11月頃）、第3回は答申前の最終審議（1月初旬頃）、答申は1月下旬の予定である

（2）区民文化財の指定候補について（審議）

- 担当する文化財調査指導員が、概要等を読み上げて説明を行い、委員の意見を聴取した。

八丁堀三丁目（第2次）遺跡内朗愴寺出土 こけら経（指定候補）

（主な意見等）

- ・ 保存処理は早めに完了させること。また、適切な保管方法について調査研究すること。
- ・ 本資料は、年代が古い点、製作の背景が明確なこと、巻の状態で出土した点で、非常に重要である。
- ・ こけら経に経典が書いてあるということが重要と考えるので、指定種別は考古資料だけではなく、典籍又は古文書を付け加え2種にするのが良いと思う。
- ・ 指定名称について、「朗清寺」を「朗愴（清）寺」と表記することはできないか。

5 報告事項

- 事務局（郷土資料館次長）が、京橋の親柱の所有者変更等について説明した。

6 連絡事項

- 事務局（郷土資料館次長）が、次回の文化財保護審議会について説明した。

7 閉 会